

# 地域表象の仮面文化

ローカルヒーローの造形美

特設サイトは  
こちらから▼



2020.  
12.7<sup>[月]</sup>—18<sup>[金]</sup>

開館時間=午前9時30分～午後4時30分  
休館日=土曜日、日曜日  
観覧料=無料  
会場=2階ギャラリー1、1階多目的スペース

Open : 9:30~16:30  
Closed : Saturdays, Sundays  
Admission fee : free  
Place : Gallery 1(2nd floor)  
and Multipurpose space(1st floor)

 城西大学水田美術館  
MIZUTA MUSEUM OF ART, JOSAI UNIVERSITY

# 地域表象の仮面文化

ローカルヒーローの造形美



《高麗戦士ミライ》胸像、  
城西大学経営学部石井ゼミ 2019 年作製



《ダイナソー・Trex》胸像、  
城西大学経営学部石井ゼミ 2018 年作製

「ローカルヒーロー」は 1980 年代から発生し、全国に広がった地域キャラクターコンテンツの一例である。今日では日本各地に 300 例近くが存在し、地域に根差したキャラクターとして、地域の抱える社会問題、時事問題へ積極的に取り組む特徴的な活動を繰り広げている。ローカルヒーローの造形には、地域の特性や作り手の主張が表現された例が少ない。

多くのローカルヒーローは顔を覆う仮面をつける。素顔を隠す彼ら異形の者に、なぜ人は憧憬を抱くのだろうか。この不思議な感情は、おそらく現代に限られない。世界各地に普遍的に存在する伝統祭祀の来訪神は、多く異形の仮面の者たちである。また近世以来あまた描かれてきた時代劇の主役たちにも、多くの仮面を認めることができる。現代人が仮面のヒーローたちに感じる不思議な魅力は、こうした歴史的文化的背景の上に成立しているのではないだろうか。

本展示は現代の仮面文化の一つ、地域文化の一つとして、ローカルヒーローの造形物を捉える試みである。中にはステージ上での激しい戦いを経て、傷つき破損した造形物も含まれる。その傷こそ、ヒーローたちが地域のため、人々のために体を張ってきた証である。本展示がこの魅力的なコンテンツに新たな光を当てることになれば幸甚である。

城西大学経営学部准教授 石井龍太



特設サイトは  
◀こちらから



《リヴァイザー》頭部、  
城西大学経営学部石井ゼミ 2020 年作製

※当館へのご来館は事前予約制となります。詳しくは HP をご覧いただくか、お電話にてお問合せください。(049-271-7327)  
※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、展覧会及びイベントに変更が出る場合もあります。予めご了承ください。

QRコードからの予約が便利です。  
※ご来館前日の午後 3 時までにご予約ください。

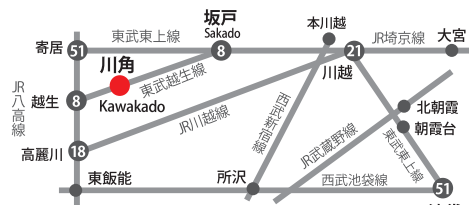
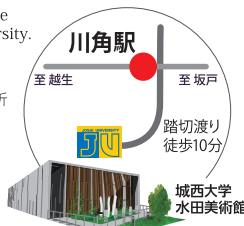


交通のご案内 / Access



【電車の場合】  
東武東上線坂戸駅乗り換えで東武越生線川角駅下車、踏切を渡り徒歩10分  
By train: From Sakado station of the Tōbu-Tojō Line, take the Tōbu-Ogose Line and get off at Kawakado station. It is a ten minute walk to the university.

【お車の場合】  
1. 関越自動車道「鶴ヶ島 I.C.」を出て、鶴ヶ島方面に進み国道 407 号線を直進  
2. 「脚折町四丁目」交差点で右折し、右に「狩野動物病院」の看板がある交差点で右折  
3. 「一本松」交差点を毛呂山方面に直進  
4. 「万年橋」を渡り、「明海大学病院」の看板がある交差点を左折し直進、踏切を渡り登り坂を進むと突き当りに城西大学正門入口  
※鶴ヶ島 I.C. より約 20 分



数字は川角駅までの最短所要時間です。  
The number indicates the shortest time required to reach Kawakado station.